

エコアクション21

環境経営レポート



対象期間:2022年4月1日~2023年3月31日



株式会社 塩沢産業

2023年7月20日 発行

〔目次〕

- ① 組織の概要
- ② 環境管理組織図
- ③ 環境経営方針
- ④ 環境経営目標(中長期)
- ⑤ 環境経営実績・取組結果とその評価
- ⑥ 環境活動状況
- ⑦ 緊急事態の想定及び対応手順
- ⑧ 環境関連法の遵守状況の確認
- ⑨ 代表者による全体評価と見直・指示

① 組織の概要

<http://shiosawa-group.jp/>

事業所名 株式会社 塩沢産業
代表者名 代表取締役社長 山口 英俊
所在地
【本社事務所】 〒 389-0514
長野県東御市加沢430-2
☎ 0268-63-6155

【生コン事業部】
東部工場 〒 389-0514
長野県東御市加沢285-1
☎ 0268-64-4121
佐久工場 〒 385-0022
長野県佐久市岩村田4494-1
☎ 0267-68-1143

【砕石工場】
東部工場 〒 389-0514
長野県東御市加沢256
☎ 0268-63-1301
丸子工場 〒 386-0403
長野県上田市腰越302-18
☎ 0268-42-2797
佐久工場 〒 384-0502
南佐久郡佐久穂町大字大日向3080-1
☎ 0267-86-1180
上田工場 〒 386-1101
長野県上田市下之条1740
☎ 0268-22-5922
長門工場 〒 386-0601
小県郡長和町大門小茂谷3451
☎ 0268-41-8030
新張工場 〒 389-0501
長野県東御市新張758-1
☎ 0268-64-3030
安原工場 〒 385-0004
長野県佐久市安原小根子1788
☎ 0267-68-0081

うどん天国(鍾天)上田店 〒 389-0505
2022年度現在
審査対象外 ☎ 0268-71-6311
蜂天国 〒 389-0514
2022年度現在
審査対象外 ☎ 0268-63-3888

【燃料事業部】
東御店 〒 389-0514
長野県東御市加沢277-2
☎ 0268-64-5055
上小配送センター ☎ 0120-910-884
中込店 〒 385-0051
長野県佐久市中込2965-1
☎ 0267-63-0150
佐久配送基地 〒 384-1105
南佐久郡小海町大字千代里3654-1
☎ 0120-940-115
佐久店 〒 385-0054
長野県佐久市跡部字砂田58-1
☎ 0267-77-7860
塩田店 〒 386-1213
長野県上田市大字古安曾1133
☎ 0268-75-7847
小諸店 〒 384-0092
長野県小諸市平原字久保田1137-1
☎ 0267-41-6320
佐久穂店 〒 384-0612
南佐久郡佐久穂町大字岩宿390-4
☎ 0267-86-4330
立科店 〒 384-2305
北佐久郡立科町大字芦田2863-2
☎ 0267-51-3081
長土呂店 〒 385-0021
長野県佐久市長土呂字南近津1160-29
☎ 0267-71-7710
小牧店 〒 386-0031
長野県上田市小牧1199-1
☎ 0268-75-0737
北牧店 〒 384-1103
南佐久郡小海町豊里字東川原48-2
☎ 0267-77-7420
滋野店 〒 389-0512
長野県東御市滋野乙2299-1
☎ 0268-71-6976
かのう店 〒 389-0505
長野県東御市和3628-6
☎ 0268-75-5013

事務局：管理部長 大矢 正明

環境管理責任者：専務取締役 依田 功司

事業内容

- 1 砂利採取販売
- 2 生コンクリート製造及び販売
- 3 コンクリート製品製造及び販売
- 4 自動車板金塗装
- 5 自動車修理及び販売
- 6 損保代理店業
- 7 土木・建築工事請負業
- 8 土木・建築設計及び監理
- 9 土地・建物の売買、賃貸借及び仲介
- 10 セメント販売
- 11 石油製品販売
- 12 産業廃棄物処理並びに再生製品販売
- 13 フード事業
- 14 観光事業

従業員数 222名

事業の規模

設立 昭和45年12月
資本金 5,000万円
売上高 1,220,022万円(2022年3月末現在)

- 2015年…砕石事業部 東部工場・丸子工場・上田工場・長門工場・佐久工場 認定取得
- 2017年…砕石事業部 新張工場・安原工場 認定取得
- 2018年…生コン事業部 東部工場・佐久工場 認定取得

- 2021年…エネルギー事業部 SS 東御店 認定取得
- 2023年…エネルギー事業部 SS 全店舗 認定取得
- 2024年…うどん天国 麺天 上田店・蜂天国 認定取得予定

※ 4年以内に全事業部の認定取得ができなかった理由…当社は事業部が多岐にわたり、様々な分野を経営しております。特に砕石工場は環境法令に関し順守評価も非常に厳しいことから、認定後環境経営活動が定着するまで数年間の継続期間を頂きました。また、一度に全工場・全店舗の認定を取らず、環境経営活動の確実性を得ることのできる認定取得予定と致しました。次回の審査で、蜂天国、うどん天国麺天上田店 取得予定です。

可・認可等名称	許可・許可番号	許可・許可年月日	許可の有効期間
特定建設業許可	(特-4)第 17511 号	令和 4 年 7 月 17 日	令和 9 年 7 月 16 日
産業廃棄物処分業	2020045226	平成 29 年 6 月 19 日	令和 6 年 6 月 18 日
産業廃棄物収集運搬業	2001045226	令和 5 年 2 月 26 日	令和 10 年 2 月 25 日

- ◇ 収集運搬車両…大型ダンプ 21 台、4 t ダンプ 2 台、2 t ダンプ 2 台
- ◇ 事業の範囲…中間処理(破碎)
- ◇ 破碎する産業廃棄物
 - ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(コンクリートくずに限る)
 - がれき類(廃コンクリート及び廃アスファルトに限る。)
- ◇ 施設名及び処理能力
 - 砕石東部工場 960.0 t / 日
 - 砕石上田工場 649.6 t / 日
 - 砕石安原工場 740.0 t / 日

いろいろなところで、碎石は使われています。



たとえば
『住宅』

たとえば
『道路』

たとえば
『ビル』

たとえば
『線路』

ところで…『砕石』って何だろう…？

◇ 砕石は私たちが気付かないところで使われています。

◇ 高層ビルや一般住宅、いたるところで使われているコンクリート。コンクリートは**砕石**・砂・セメントと水を練って作られています。



◇ 線路は道床用**砕石**の上にレールを引いています。

◇ 工場や住宅などの建物は丈夫な基礎**砕石**の上に建てられています。



◇ 道路の主原料は実は**砕石**です。接着剤（アスファルト）で砕石を固めて道路を作っています。

(株)塩沢産業 RC(リサイクル) 生産フロー

コンガラ受入



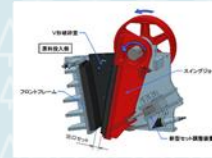
コンガラ小割



30cm以内に小割
コンガラホッパー投入

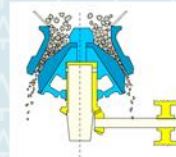


第一破碎機
ジョークラッシャー



20~15cmへ

第二破碎機
コーンクラッシャー



10~7cmへ

第三破碎機
インペラー



4cm以下へ

散水設備



散水にて落ち口
粉塵対策

製品



製品 : RC40

● 再生砕石(RC40-0)



① 建設・建築現場で発生したコンクリート塊が工場に集まる。



② 建設・建築現場で発生したコンクリート塊が工場に集まる。



③ 投入ホッパーへ投入する



④ 粉じんがたたない様に散水する



⑤ 磁選機により鉄筋を省きます

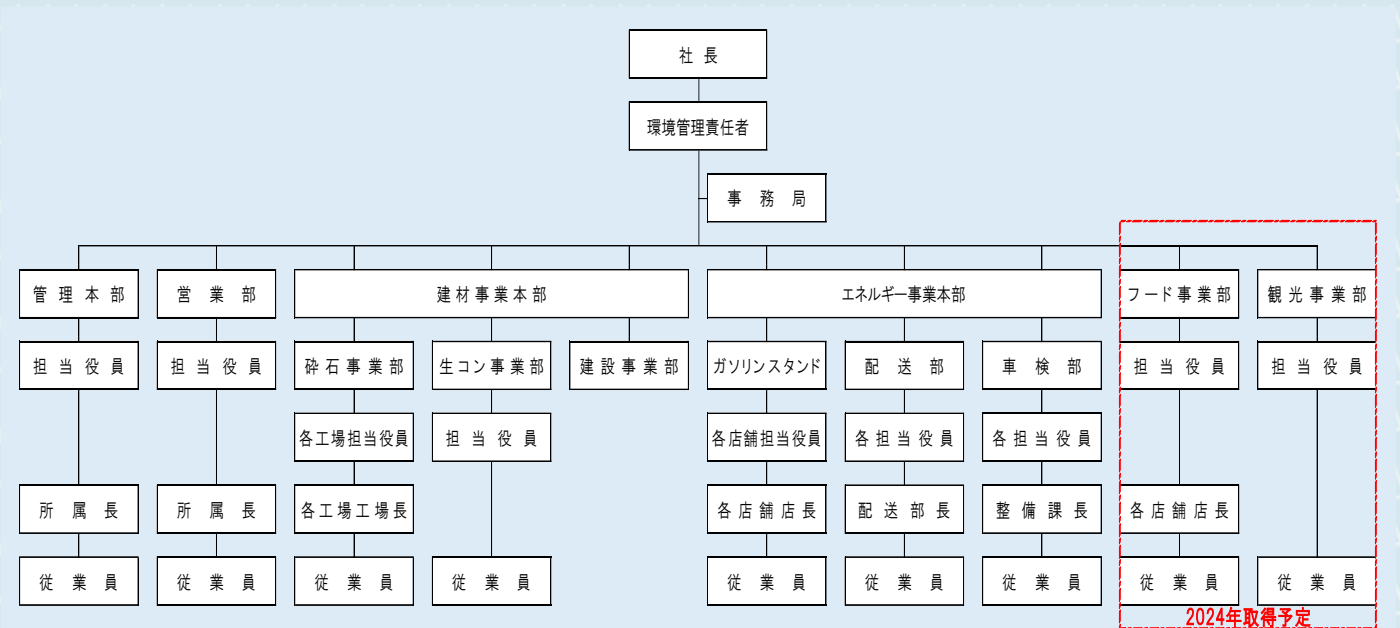


⑥ ラインに沿って製品にします。



② 環境管理組織図

環境経営システム実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
社長	① 環境経営に関する統括責任。 ② 環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には現在の責務に関わりなく兼任で責任と権限を明示する。 ③ 環境への取組みを適切に実行する為の資源提供。 ④ 環境方針の策定及び環境活動レポートの承認。 ⑤ 環境経営システムが適切に実行され、有効であるかの評価、全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。
環境管理責任者	① 代表者に代わり、EA21の確立・実行及び維持を行う。 ② 環境目標・活動計画を策定し社員に周知徹底。 ③ 環境活動の取組結果を最高責任者(社長)へ報告。
事務局	① 環境管理責任者の補佐。 ② 環境経営システムに関する文章・記録の管理と保管。 ③ 環境経営レポートの作成と公開。
各事業部責任者	① 環境活動計画の実施。 ② 環境目標達成に向けた活動計画実行の為の教育・訓練・指導。 ③ 環境管理責任者・事務局への協力と提案。
従業員	⑩ 環境活動計画書を厳守し、実行する。 ⑪ 環境改善の協力と提案。

③ 環境経営方針

〈基本理念〉

『人のため・地域のため・自然のため』

株式会社塩沢産業は、地域社会の「豊かな生活」為に誠実に奉仕し、環境に配慮した企業活動を推進してまいります。

〈環境方針〉

◇ 地球温暖化・自然生態系・資源等に影響を及ぼす産業であり、弊社の変革は自然環境に与える影響が大きいと認識し、環境への配慮も企業活動の大きな役割としてとらえ、新たな一歩をあゆみ信頼される企業を目指しております。

- ① 環境関連の法令・条例及び当社が受入れを決めたその他の要求事項を厳守すると共に、地域・顧客の環境関連要求事項に配慮し、継続的な環境活動の改善を図ります。
- ② 事業に伴う環境負担を低減し環境への影響を最小限にとどめるため、下記の実施を行います。
 - ① 化石燃料や電気使用などからの二酸化炭素排出量の低減。
 - ② 砕石工場での原石採取地復旧のための緑化・植樹活動。
 - ③ 各事業部所在地域の道路清掃などの環境保全活動の推進。
 - ④ 事業計画に基づく全社員でのエコアクション21活動の促進。
- ③ 環境方針は全社員に周知すると共に、社内外に公開致します。

制定日：平成27年2月20日

改定日：平成31年3月1日

株式会社 塩沢産業

代表取締役社長 山口 英俊

④ 環境経営目標（中長期）

項目		単位	基準値 (2022)	目標(2023) △1%	目標(2024) △2%	目標(2025) △3%
二酸化炭素削減	CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ (%)	7,840,949	7,762,540	7,684,130	7,605,721
	電力	kwh	5,784,394	5,726,550	5,668,706	5,610,862
	軽油	ℓ	1,603,758	1,587,720	1,571,683	1,555,645
	ガソリン	ℓ	275,367	272,613	269,860	267,106
	灯油	ℓ	48,751	48,263	47,776	47,288
	LPガス	m ³	216	214	212	210
廃棄物削減	一般廃棄物	kg	770	762	755	747
	産業廃棄物	kg	6,772	6,704	6,637	6,569
水削減	水使用量	m ³	18,182	18,000	17,818	17,637
食品	処分量	kg	9,467	9,372	9,278	9,183
	(内再生利用量)	kg	9,467	9,372	9,278	9,183
項目		単位	基準値 (2022)	目標(2023) +1%	目標(2024) +2%	目標(2025) +3%
産廃処理量	収集運搬量	t	14,403	14,547	14,691	14,835
	処分量	t	52,152	52,674	53,195	53,717
	(内再資源化量)	t	52,152	52,674	53,195	53,717
環境に配慮した製品の生産。		RC-40の100%製品化				
地域貢献活動の推進		路上清掃などの地域ボランティアへの積極的参加				

※ 2019年 中部電力二酸化炭素調整後排出係数 0.426 kg-CO₂/kWh を使用

※ 目標達成については事業計画に基づく。

1. 経営目標…エコアクション 21 数値目標達成及び「花いっぱい運動」の継続と周辺地域配慮型環境管理の徹底
2. 砕石事業部…エコアクション 21 取組強化、花の管理
3. 生コン事業部…エコアクション 21 の取組強化と法令遵守

⑤ 環境経営実績・取組結果とその評価

項目		単位	基準値 2020年	2022年 目標値	2022年 実績	評価	検証	2023年 目標値	次年度取組計画	
Co ₂ 排出量	総排出量	kg-co2	8,000,968	98%	7,840,949	5,340,682	◎	大幅なCo2削減に繋がった	7,762,540	原単位での排出増減で判断していく。
電力	購入電力	kwh	5,902,442	98%	5,784,394	4,086,401	◎	稼働減による使用電力減の結果。	5,726,550	根幹事業において、原単位で排出増加する可能性があるが、効率良い出荷を目指す
	排出量	kg-co2	3,027,953		2,967,394	1,740,807			2,937,720	
軽油	使用量	ℓ	1,636,488	98%	1,603,758	1,247,889	◎	上記理由に伴い、工場での重機の使用が減った為。	1,587,720	クリーンディーゼル車の導入を積極的に検討する。
	排出量	kg-co2	4,222,139		4,137,696	3,219,554			4,096,319	
ガソリン	使用量	ℓ	280,987	98%	275,367	94,144	◎	リモート会議を行い、遠方事業部の移動を抑えた結果	272,613	社有車はエコカー又は軽サイズを採用していく
	排出量	kg-co2	651,889		638,851	218,414			632,463	
灯油	使用量	ℓ	49,746	98%	48,751	60,388	×	プラント凍結防止などで灯油使用料が増えた	48,263	エアコンを使い、化石燃料の使用を極力抑える
	排出量	kg-co2	123,866		121,389	150,366			120,175	
LPガス	使用量	kg	6,686	98%	6,553	3,848	△	フード事業部が改装により稼働を止めていた間、ガスの使用が抑えられた。	6,487	フード事業部がいかに削減に努めるかが、今後の課題とな
	排出量	kg-co2	20,059		19,658	11,544			19,461.3	
廃棄物	一般廃棄物	kg	786	98%	770	815	×	廃棄物に関しては、極力再使用を心掛けている	762	分別を徹底しリサイクルできるものは、リサイクルする
	産業廃棄物	kg	6,911	98%	6,773	2,492	△	タイヤ受注減での廃タイヤ量減。	6,704	
	食品廃棄物	kg	9,779	98%	9,588	9,467	◎	水切りと分別をこまめに行い削減ができた。	9,372	
水使用量	購入	m ³	18,553	98%	18,182	14,383	◎	花いっぱい運動で使用のため。	18,000	工場内散水用の水は地下水を使う
産廃処理量	収集運搬量	t	14,121	102%	14,404	2,515	×	災害復旧もひと段落し、今後は高速道路の廃材が増える見込み。廃材処分工場の立地を生かし物件及び処分量の増加を目指す	14,547	新築物件はあるものの、大口箱解体が少なく、いかに廃材を集められるかが今後のカギとなる
	処分量	t	51,129		52,152	52,223	◎		52,674	
	(内再資源化量)	t	51,129		52,152	52,223	◎		52,674	
環境に配慮した製品の生産			◎	RC-40の生産を優先的に行っている。						
地域貢献活動の推進			◎	道路清掃を定期的に行うなど、地域貢献推進に努めている。						

⑥ 環境活動状況

- ◇ 『弊社は環境負荷の高い企業』という事を自覚し、景観及び緑化推進の一環として全工場・全店舗に花壇を作っています。

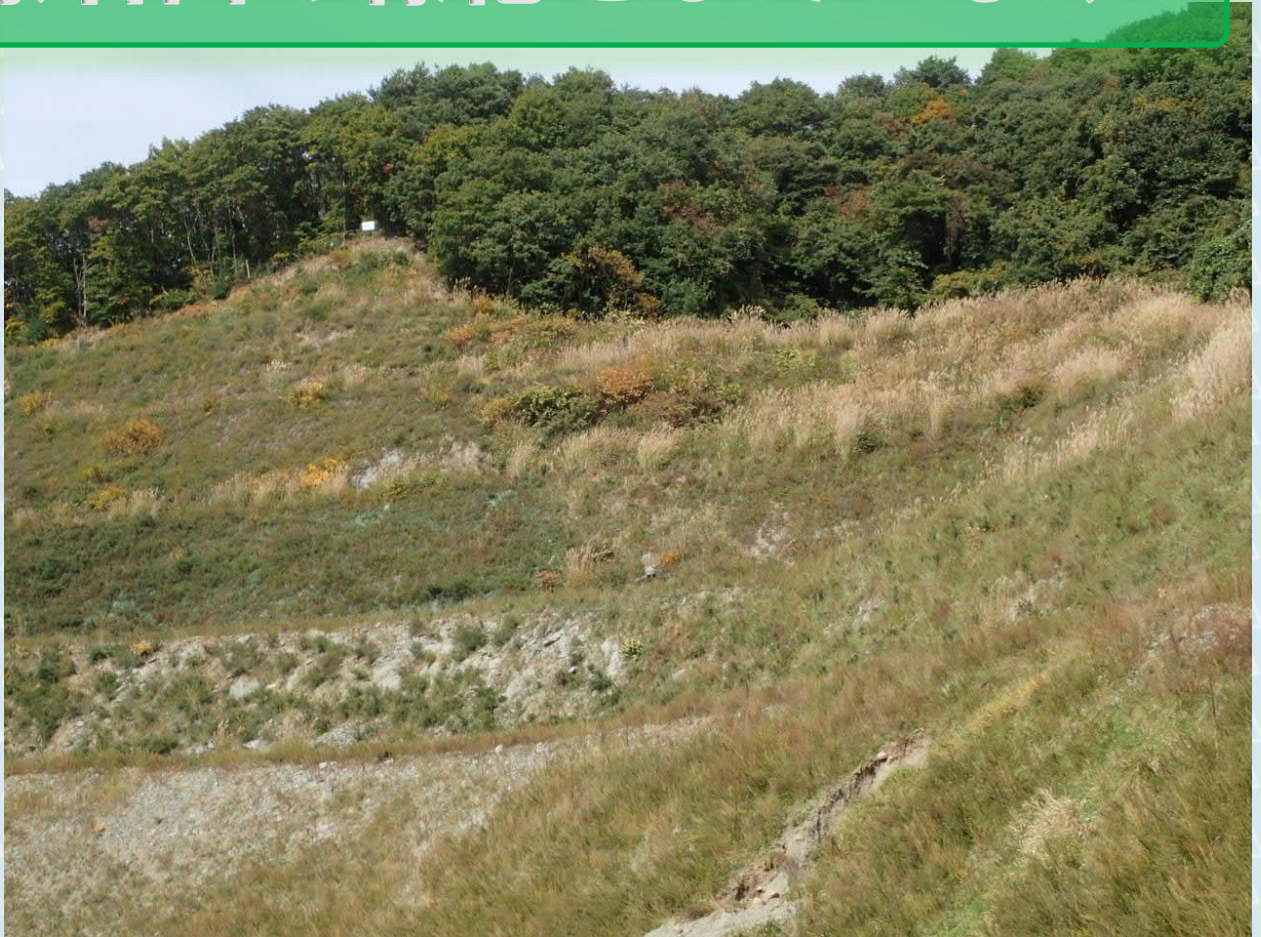


自慢の花壇です♪





原石山の緑化をしています



⑦ 緊急事態の想定及び対応手順

1. 発生時の対応

火災

- ◇ 火災が発生した場合、発見者は大声で従業員または責任者に知らせ消火器で初期消火に努める。
- ◇ 消火作業をすると共に、安全な場所へ避難し近隣会社等に連絡する。
- ◇ 自己消火が困難な場合は消防署へ通報する。
- ◇ 消防署に通報と同時に、責任者は安全衛生委員長または副委員長へ連絡する。

工場内の事故

- ◇ 事故を起こした者、または発見者は安全衛生委員長へ連絡する。
- ◇ 怪我人がいる場合は安全な場所へ避難し、直ちに応急処置を行い、必要であれば救急車を要請する。
- ◇ 救急車で病院に搬送された場合、安全衛生委員事務局は、家族等緊急連絡者へ連絡をする。

自動車等における事故

- ◇ 事故を起こした場合は、安全衛生委員長または副委員長へ連絡をする。
- ◇ 相手方がいる場合は警察へ連絡し警察の対応に従う。
- ◇ 安全衛生事務局は保険会社へ連絡をする。

天災

- ◇ 部所の機械等、二次災害を引き起こす要因のあるものを全て停止し、従業員点呼等の安全確認を行う。
- ◇ 状況に応じて、避難場所へ避難する。

2. 内部及び外部への連絡・対応

- ◇ 安全衛生委員長及び副委員長は事態の把握に努め、社内緊急連絡網で社内連絡を行い、応援体制を整え緊急事態の早期解決に努める。
- ◇ 連絡を受けた者はすぐに現場へ急行し、緊急事態の早期解決に尽力する。

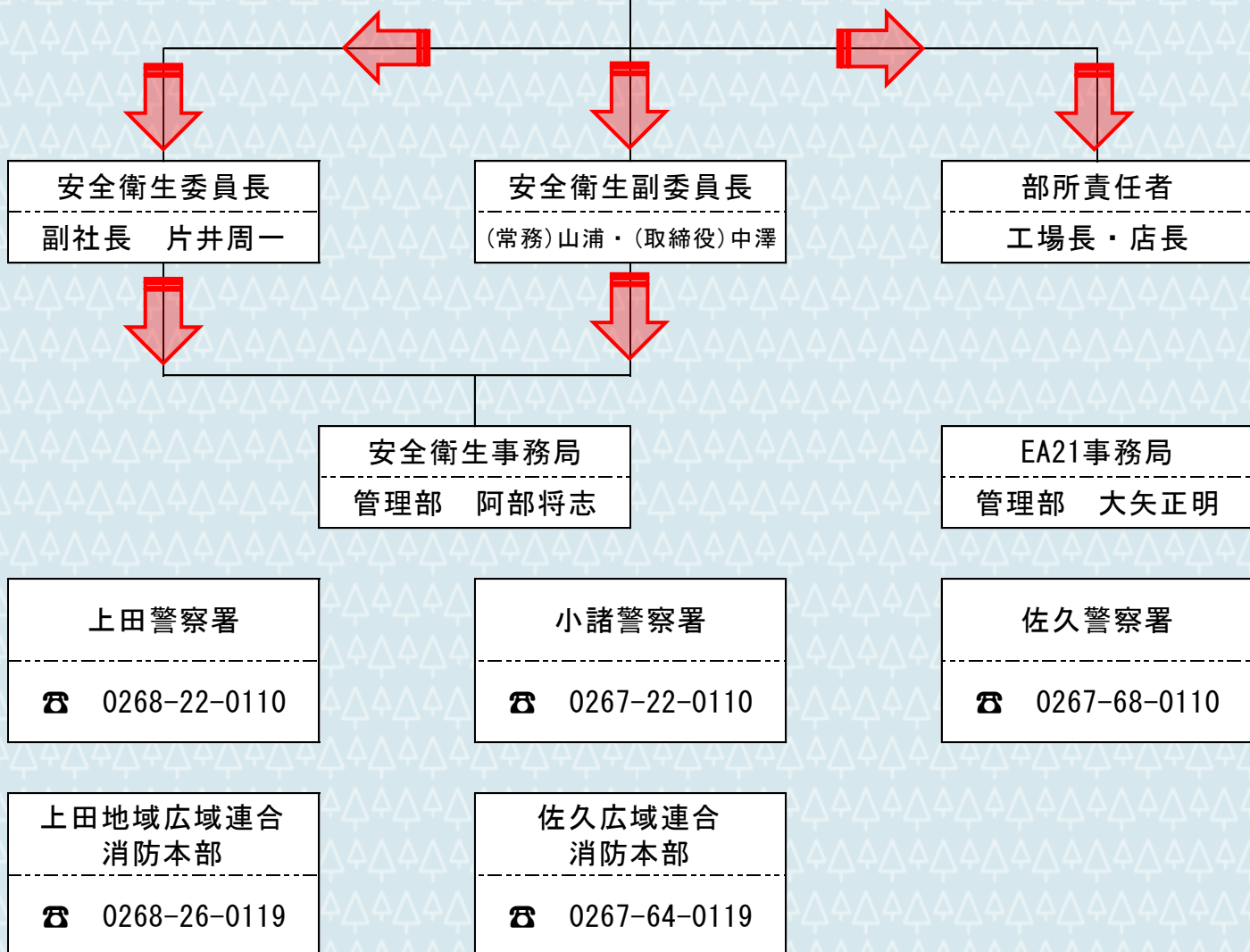
3. 事故後の対策

- ◇ 緊急事態が収束した後は、安全衛生事務局及びエコアクション 21 責任者は、周辺地域に環境影響を及ぼさないよう、適切な事後処理を行い、再発防止を未然に防ぎ、改善の余地がある場合は見直し・再発防止に努める。

緊急事態発生!!



発見者



⑧ 環境関連法規遵守状況の確認

関連法規の名称	遵守内容	該当事業所	評価内容	判定
砂利採取法	砂利採取業登録申請	砕石事業部 東部工場 丸子工場 上田工場	登録の確認(長野県知事：第512号)	○
	砂利採取業務主任者の配置		場内看板にて確認	○
	砂利採取計画許可申請		砂利採取認定証にて確認	○
	経済産業省令で定められた事項の掲示		採取看板にて確認	○
河川法	河川区域内土地占用許可の有無	同上	河川占用許可証にて確認	○
採石法	採石業登録申請	砕石事業部 長門工場 新張工場 安原工場 佐久工場	登録の確認(長野県知事：第47286号)	○
	採石採取業務主任者の配置		採石業務管理者合格証にて確認	○
	採取計画許可申請		採取計画許可証にて確認	○
	採石法で定められた事項の掲示		工場入り口にある看板にて確認	○
騒音防止法	非該当	全事業部	長野県振動規制法第3条の規定に基づく指定状況で確認	○
振動規制法	非該当	全事業部	長野県振動規制法第4条の規定に基づく指定状況で確認	○
水質汚濁防止法	特定施設の届出	砕石事業部 丸子工場 上田工場 生コン事業部	水質汚濁特定施設設置届出書にて確認	○
大気汚染防止法	一般粉塵施設設置申請	砕石事業部	一般粉塵施設届出書にて確認	○
PCB廃棄物特別処置法	PCB含有電気工作物設置の届出書	砕石事業部 (佐久工場非該当)	PCB保管及び処分状況届出書にて確認	○
廃棄物処理法	廃棄物の処理を委託する場合、委託基準遵守	全事業部	契約書及びマニフェストで確認	○
	産業廃棄物収集運搬業の許可	砕石事業部	許可証確認(長野県知事：2000045226号、群馬県：01000045226号)	○
	産業廃棄物処分業の許可	東部工場 上田工場	許可証確認(長野県知事：2020045226号)	○
	契約書及びマニフェストの管理	安原工場	適正処理・適正保管(保管期間を含む)確認	○
道路運送車輛法	国土交通省の行う検査をしているか	生コン事業部	生コン車の車検証にて確認	○
消防法	少量危険物貯蔵届出書	砕石事業部 生コン事業部	工場内地下タンク前の看板にて確認 また、砕石佐久工場においては、年1回消防署立入監査あり	○
	危険物の取扱い	オートライフ全店	危険物取扱者以外の者が危険物を取扱う場合は、甲種又は乙種危険物取扱者立会いの下で取り扱っている	○
労働安全衛生法	安全衛生管理体制	全事業部	安全衛生管理体制の確立と運営、働き方改革に適合した労働環境の実施と整備を確認	○
	定期健康診断・有害業務検診の実施		健康診断および塵肺診断の実施確認	○
	有資格者の確認		第一種衛生管理有資格者の配置を確認	○
省エネ法	毎年7月末までに中長期計画書及び定期報告書を提出しているか	全事業部	2020年6月17日提出済み(2019年4月～2020年3月分)	○
フロン排出抑制法	3ヶ月に1回以上、簡易点検を行っているか	全事業部	定期的に簡易点検を行っている	○
食品リサイクル法	食品の売れ残りや製造過程で発生する食品廃棄物を飼料や肥料等の原材料として再生利用しているか	フード事業部	収集運搬業者及び処分業者にヒヤリングを行い、飼料として100%再資源かしている事を確認	○
容器包装リサイクル法	排出抑制・分別排出し、再商品化しているか	全事業部	処分業者にヒヤリングを行い、分別している事を確認	○

- 環境関連の法規に対する各関係機関からの指導及び指摘・不利益処分等は過去3年間ありませんでした。
- 近隣住民からの苦情・訴訟はありません。
- 当社で適用される環境関連法規の遵守状況を2023年6月1日に確認した結果、違反等はありません。

⑨ 代表者による全体評価と見直・指示

塩沢産業の環境に対する取り組みの大きな柱となっているゼロカーボンに向けた取り組みとして今後の事業取り組みとして **GX** 推進を大きな基本と捉え更なる環境に配慮しながら実施をしております。取り組みの成果として、電力、軽油、ガソリン、水使用料、産廃処理量において成果を上げることが出来ました。灯油、廃棄物では事業環境によって成果を出すことが出来ませんでした。環境整備が進む中で改善方向に進んでいると考えます。特に **CO2** 削減に向け社有車のハイブリット化や軽自動車への転換は大幅に実行し **98%**まで推移、重機においてもオフロード法の最新基準を満たした重機へと転換が進んでおり燃料使用量の削減につながっております。さらに砕石事業の最も重要な緑化事業は状況に応じて事業推進を加速化させ計画実行を遅延なく実施しております。

一方目標達成できていない部分については今後も現状を把握しながら改善に向けての方法を常に模索しながら達成に向けて取り組むと共に、更なる **GX** 推進に全力を尽くしていきます。

尚、今年度において環境経営方針、環境経営目標及び計画、実施体制に変更はありません。

以上

2023年7月20日

株式会社 塩沢産業
代表取締役社長 山口 英俊